

平成26年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input checked="" type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	村上 信親
	全体計画						経費区分		実施計画事業費		内線	3517
事務事業名	4196 農道・水路補修事業											
所 属	200100 まちづくり推進部・道路河川課											
施 策	05012200 農業の活性化											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	060201 農林水産業費・農地費・土地改良事業費										
	事業	040000 農道・水路補修事業										
事業目的						事業概要・効果						
農道水路補修・修繕ならびに農道改良時の未登記箇所解消を推進し、施設の利用効果の発揮と権利関係の明確化を図る。						農道・水路の補修・修繕を実施することで農業生産基盤の向上を図り、須坂市の農業振興につなげる。						

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
平成24年度 実績	平成25年度 実績
震災対策農業水利施設事業耐震性点検調査竜ヶ池、小島町浚渫工事	震災対策農業水利施設事業耐震性点検調査本郷ため池川瀬川浚渫工事、旧百々川浚渫工事ほか4件 主要施策成果説明書参照
平成26年度 予定	平成27年度 予定
本郷ため池浚渫工事、川瀬川浚渫工事 震災対策農業水利施設事業耐震性点検調査豊丘	

指標名					
算式					
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成25年度 決 算	平成26年度 予 算
事業費		10,624	24,573
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	5,600	10,400
	地方債	0	0
	その他	0	8,190
一般財源		5,024	5,983
人員数(人)	正規職員	0.1	0.5
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	685.8	3,429.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	685.8	3,429.0
市民一人当たりの経費		0.2	0.5
総額		11,309.8	28,002.0

(単位：千円)

平成25年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	6,379	耐震調査業務・測量業務委託
15節 工事請負費	2,975	河川浚渫工事
19節 負担金補助及び交付金	1,268	土地改良施設維持管理適正化事業費
その他	2	

(単位：千円)

平成26年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	11,405	耐震調査業務・測量業務委託
15節 工事請負費	10,350	ため池・河川浚渫工事
19節 負担金補助及び交付金	2,818	土地改良施設維持管理適正化事業費
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	土地改良施設等の改修により、農業用水の安定的な確保につながり、農業生産基盤の向上が図られる。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	地元の要望等により、緊急性・必要性を考慮し、優先順位に改善。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	やや向上
評価コメント	土地改良施設の改修等については、土地改良施設維持管理適正化事業を有効に活用し、コスト削減を図る。	

振り返り（決算年度の取組み課題）
地元からの要望、防災等の事業が中心で、予定どおり事業を進めている。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	統合・終了	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
継続して、水路補修・浚渫を実施する。		農業生産基盤の向上及び震災対策として河川の浚渫、ため池の調査、浚渫を進めていく	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	